



PRESS RELEASE

2019年3月1日

報道関係各位

株式会社カインズ

## カインズ新体制スタートに関するお知らせ

株式会社カインズ（本社：埼玉県本庄市、代表取締役社長：高家 正行）は、2019年3月1日より新たな成長ステージへ向かう改革を進めるため、高家正行をトップとする新体制でスタートしたことをお知らせします。

1989年3月1日に設立したカインズは、これまで30年の歴史の中で日本におけるホームセンター事業の礎を築き、SPA（製造小売り）方式を業界に先駆けて導入するなど様々な改革に取り組み、増収増益での成長を続けてきました。

このたび次の30年を見据え、持続的な成長を続けるためにも不連続な改革を実行すべく、2019年度から2021年度までの3カ年中期経営計画「PROJECT KINDNESS（プロジェクト カインドネス）」を策定しました。初年度は「土台づくりの年」と位置づけ、新たな顧客体験の創出や店舗オペレーションの改善・効率化などを目的に100億円～150億円の投資を予定します。

今後も社名の由来でもある“KINDNESS”から新たな可能性を生み出し、全てのお客様に「くらしに、ららら。」と口ずさんでいただけるよう、顧客体験価値を向上させてまいります。

### 「PROJECT KINDNESS」の概要

#### ■目標

次のカインズをつくる

#### ■基本方針

1. 既存事業・店舗で成長、高収益モデルを確立
2. 高収益をメンバー※へ還元するための好循環構築
3. 新たな成長ドライバーの創出

※カインズでは従業員をメンバーと呼んでいます

## **「PROJECT KINDNESS」4つの戦略**

### 1. **SBU**<sup>※</sup>**戦略** 《 新たな顧客価値を創造する大胆なカテゴリーの拡縮 》

- ①圧倒的NO.1カテゴリーの育成
- ②顧客価値提供に必要な新カテゴリーの開発
- ③価値外・不採算カテゴリーの縮小・撤退
- ④高品質・低価格を両立するSPA体制構築
- ⑤SBU基点での新フォーマット、小売りの枠を超えた新事業創出

※SBU・・・Strategic Business Unit（戦略事業単位）

### 2. **デジタル戦略** 《 わずらわしさ解消からEmotionalな体験の創造 》

- ①商品が容易に『見つかる』／使い方が『わかる』体験
- ②すばやいチェックアウト体験
- ③快適なクリック&コレクト体験
- ④顧客基点でのトータルサプライチェーンの実現
- ⑤顧客とのパーソナライズな関係を築く基盤づくり

### 3. **空間戦略** 《 店舗空間でのカインズブランド演出とエンジニアリング 》

- ①新規出店の絞り・厳選
- ②既存店改装の大幅加速
- ③顧客体験向上のための空間デザイン・実験・展開
- ④売り場効率・人時生産性最大化に向けた空間設計・実験・展開
- ⑤カインズ基準の標準化

### 4. **メンバー**<sup>※</sup>**へのKINDNESS** 《 誇りに思える働きたい会社へ 》

- ①体制整備・人材投資
- ②多様性を受け入れる環境整備
- ③価値観・目標を共有するコミュニケーションへの投資

#### ■経営体制

代表取締役会長 土屋 裕雅（つちや ひろまさ）

代表取締役社長 高家 正行（たかや まさゆき）

※土屋嘉雄は、本年2月5日付取締役会決議により取締役名誉会長に就任